

日本共産党 西宮市議会議員



佐藤みち子

活動だより 2020年7月

議員団控室 Tel0798 - 35-3368 fax22-7815
自宅 高須町1丁目 1-7-5-206 Tel42-2856

6月議会報告

6月19日から始まった議会は7月9日に終了しました。今議会では、正副議長をはじめ議会役職選挙があり、私、佐藤みち子は健康福祉常任委員会副委員長に選任されました。

(仮称) 地域外来・検査センターの開設

① 検査センターの機能

新型コロナウイルス感染症が疑わしいと西宮市内の診療所の医師が判断した患者について、PCR検査を実施する。(保健所は通さない)

② 運営主体

西宮医師会及び市内診療所

③ 開設予定時間

2020年7月下旬

④ 検体採取時間

検体採取時間は月曜日～金曜日(祝日除く) 13時30分～15時30分

※感染拡大期は土曜日も実施します。 検体採取件数は1日最大24件



⑤ 検体対象者

西宮市民で市内の診療所に受診した患者で、新型コロナウイルス感染症が疑わしいと医師が判断した患者

⑤ 検体採取場所

市内公共施設(非公表)

⑥ 流れ

市内のかかりつけ医

PCR検査センター検体採取

PCR検査

移動型一検査所までの移動が困難な場合に、派遣し検体採取を実施します。主には介護や障害者施設。車両後部のアクリル板越しに手を出し鼻の粘液から採取。

名神湾岸連絡線は中止せよ



名神湾岸連絡線は、名神高速道路と阪神高速5号湾岸線を結びます。阪神高速3号神戸線と国道43号に集中している交通を阪神5号湾岸線に分散させることで、周辺地域の交通渋滞の解消や交通安全、沿道環境の改善を図るとしています。

起点：今津水波町 終点：西宮浜2丁目 道路延長約3km 2車線
計画交通：約19,500台/日 建設費約600億円

今津地域はかつて阪神高速3号と国道43号を走行する車の騒音や排気ガスによって住民に多大な健康被害をもたらした裁判を闘った地域です。住民からは「また、今津に道路を作るのか」「これ以上の道路はいらない」「健康被害が心配」等の声があがり、住民の有志で「**名神湾岸連絡線を考える会**」を結成、専門家を招いての学習会や市長との交渉も行いました。

6月28日より「環境影響評価結果」の概要について、(大気汚染、騒音、振動、低周波、日照阻害、景観等の14項目について調査)の説明会(兵庫国道事務所主催)が計12回実施されました。国は、大気汚染等の環境基準については、一部の日照阻害を除いて環境基準以下で問題無しとの説明で、とても住民の納得を得られるものではありません。

人口減少、高齢化、さらにコロナ禍で在宅勤務等が進み、今後は車の台数が減少していくと思われます。このような高架道路が果たして必要でしょうか。